



さむかわ

# 議会だより

第203号

令和4年8月1日  
発行

## 議会アンケート実施中



詳細は10ページを  
ご覧ください



5 月会議  
6 月会議

### CONTENTS

● 議案審査	P 2
● 一般質問	P 5
● 議会TOPICS	P 9

## ● 5月・6月会議 ●

# 寒川町のこんなことが

# 決まりました。

5月会議 会議期間 5月12日  
6月会議 会議期間 6月2日から6月21日

## 5月・6月会議の議案は

## 町長提出議案・・・6件

今号では  
この中から  
4つを  
**Pick up**

※5月・6月会議の会議録については、8月下旬にホームページに公開します。

〈議案第20号〉

Pickup **1**

### 新型コロナウイルスワクチンの 4回目接種を実施します

新型コロナウイルス感染症に罹患<sup>りかん</sup>した場合の重症化予防を目的に60歳以上の方、および18歳以上で基礎疾患を有する方、その他重症化リスクが高いと医師が認める方を対象に行うワクチン接種に関する予算を追加するものです。

こんな質問がありました

**Q** 接種券だと気が付いてもらえるような発送の工夫はされているか。

**A** 3回目接種券の発送時に、目立つような色や大きさに変えたことで、分かりやすいという声をいただいています。4回目も同様に角2サイズで緑色の封筒で発送予定です。

**Q** 3回目接種時に日時を指定したことで、トラブルはなかったか。

**A** 予定が合わなくて日時を変更される方、個別接種に変更される方はいましたが、特段トラブルはありませんでした。



〈議案第29号〉

Pickup **2**

## HPVワクチン接種に関する 予算を追加します

HPVワクチン（子宮頸がんワクチン）の定期接種については、平成25年に厚生労働省より積極的に勧奨すべきではないという見解が示されていましたが、最新の知見を踏まえ、国として接種勧奨を再開することとなりました。積極的勧奨の差し控えにより接種機会を逃した方に対して行うキャッチアップ接種の予算を追加するものです。

こんな質問がありました

**Q** 積極的勧奨が控えられていた期間に  
自費で任意接種をされた方への対応は。

**A** 母子手帳や接種済証など任意接種をした事実がわかる書類と領収証、または接種に係る医師の証明など事実が確認できれば助成の対象となります。

**Q** 副反応が出た場合の対応は。

**A** まず接種した医師等にご相談ください。県が指定した協力医療機関もあり、本年4月からはワクチン接種に向けて、診療体制が強化されています。



〈議案第30号〉

Pickup **3**

## 人権擁護委員が決まりました

人権擁護委員の任期満了により、次の委員を適任としました。

委員が決まりました

● 人権擁護委員

うち  
**内野**  
晴  
雄  
氏

任期3年（令和4年10月1日から令和7年9月30日まで）

Pickup **4**

**移動式バスケットゴールを購入します**

シンコースポーツ寒川アリーナ（寒川総合体育館）のメインアリーナに配備している移動式バスケットゴールについて、経年劣化により安全性の確保に課題が生じているため、2対（4基）のうち、劣化度の高い1対（2基）を買い替えるものです。

こんな質問がありました

**Q** メンテナンスの頻度、保証期間はどれくらいか。

**A** メーカーによる保守点検を毎年1回実施します。保証期間については、1年から3年と部品により異なります。

**Q** もう1対（2基）についての今後の対応は。

**A** 他のスポーツ備品も同様に劣化しているため、安全性や競技としての利用に耐えられるのかなどを勘案し、優先順位を判断していきたいと考えます。



令和4年第1回定例会 5月・6月会議 審議結果

議案番号	議案	会派名	さむかわ自民党					大志会			日本共産党		公明党		立憲さむかわ		橋本修一	柳田遊	柳下雅子		
			議決結果	天利 薫	横手 旭	杉崎 隆之	岸本 優	吉田 悟朗	佐藤 正憲	山上 秀樹	佐藤 一夫	青木 博	山田 政博	太田真奈美	黒沢 善行	関口 光男				小泉 秀輔	茂内 久代
5月	28	令和4年度寒川町一般会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○
	29	令和4年度寒川町一般会計補正予算(第2号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	30	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めること	適任	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6月	31	寒川町議会議員及び寒川町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	32	寒川町介護保険条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	33	財産の取得	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○：賛成 ●：反対 欠：欠席（佐藤一夫議長は、表決には加わりません。橋本議員、柳田議員、柳下議員は会派に属さない議員です。

本会議・委員会の記録

本会議・委員会の記録を次の二次元コードからご覧いただけます。

本会議の記録

各委員会の記録

可決された意見書・決議



柳田 遊 議員

住民の福祉の増進を図る  
行政デジタル化の取り組みは



**Q** コロナ禍で最も社会変化のあったデジタル化に適應することが、ウィズコロナからアフターコロナへの時代を見据えた自治体運営に問われる。

**A** デジタル化が進む過程で、マイナンバー法、デジタル手続法、デジタル改革関連法(六法)等の法律が施行・改正され、自治体にはマイナンバーの普及、行政手続きのオンライン化、情報セキュリティ対策、業務の自動化・効率化等が求められる中で、町はどのように行政デジタル化に取り組むのか。

**A** 町の行政デジタル化は、多様化する町民ニーズに対応するため、よ



前橋市が実施しているマイタク(マイナンバーカード)利用時のBEFORE・AFTER  
出典:ジチタイワークス(2019年12月発行)

り一層の取り組みが必要であると認識しています。令和2年12月総務省で策定された自治体デジタル・トランスフォーメーション推進計画において、自治体が重点的に取り組むべき事項として、自治体の行政システムの標準化・共通化、マイナンバーカードの普及促進など、6つの重点取組事項が挙げられ、現在は各項目についての取り組みを進めています。

しかし、多くのメリットをもたらすデジタル化ですが、定着するまでのプロセスが多過ぎる課題も認識しています。今後課題やリスクに的確に対応するためには、高度情報基盤とそのネットワークの一層の整備推進とともに、多様な幸せが実現できる社会、誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化の実現に向けて、町民の利便性向上や町の業務効率化などを目的とし、行政デジタル化の推進に努めていきたいと考えています。



橋本 修一 議員

新型コロナウイルス  
副反応等について問う



**Q** 副反応の相談は何件あり、具体的にどのような内容で、どう対応するのか。

**A** 町に直接相談があった件数は8件で、注射した部位の痛みや発熱等について不安に感じているといった内容がほとんどです。県の副反応等相談コールセンターを案内したり、町においても健康づくり課の保健師を中心に相談に応じています。

**Q** 長期にわたって副反応等の症状が続いている方を把握しているか。

**A** 副反応等の全てのケースを把握しているわけではありませんが、町に相談があった方については、保健師等による聞き取りを行い、記録をつけています。



**Q** 重度の副反応等が発症した場合、補償はどのようになっているのか。

**A** 健康被害が接種を受けたことによるものであると厚生労働大臣が認定したときには、予防接種法に基づく医療費や障害年金等の給付が受けられる救済制度があります。

**Q** 副反応等に対応できる医療機関の体制確保や連携体制の状況は。

**A** まず、接種医やかかりつけ医が対応し、その判断により緊急性が高い場合の救急対応や、高い専門性が必要な場合の協力医療機関と連携する体制が、県により構築されています。

**Q** 小児接種の際の問い合わせや相談、副反応等の実態は把握しているか。

**A** 保護者から接種への不安等の相談はありますが、接種後の副反応等について、特に重い症状での相談はありません。



青木 博 議員

## 誰もがなり得る 加齢性難聴対策に取り組み



**Q** 聴力低下が見られる方々に早期に補聴器を使用していたかどうかとが重要と考えるが、町の認識は。

**A** 周囲とのコミュニケーションがとりにくくなったり、危険を察知する能力の低下などが考えられるため、早期からの補聴器の使用は、生活の質の向上に寄与するものと認識しています。

**Q** 全国的に広がっている加齢性難聴助成だが、他自治体の調査研究は進めているのか。

**A** 他自治体の制度について現在も調査しています。

**Q** 全国一律の助成早期実現のため、国へ要望すべきと考えるが、町の見解は。

**A** 先行自治体などを調査研究するとともに、国や県の動向にも注視していきます。

### まちづくりの根幹である

### 道路行政を問う

**Q** 町の抱える道路問題の現状をど



安全対策を実施した町道

のように分析し、対応してきたのか。

**A** 既存道路施設の老朽化が進む中、道路の維持管理を取り巻く財政環境は厳しさを増しています。計画の中で老朽化した施設の点検、診断、工事、記録といったメンテナンスサイクルを構築し、中長期的な維持管理等にかかるトータルコストの縮減や、予算の平準化に努めています。

**Q** 路面標示などを含め、道路の安全確保をしていく上での留意点は。

**A** 事故を未然に防ぐため、職員や委託業者のパトロール、要望が提出された案件などの安全確保に、迅速な対応が取れるよう留意しています。



山田 政博 議員

## 利用者の要望に沿った 公共交通施策を推進せよ



**Q** 高齢化や人口減少、免許返納者の増加が進む状況下での、地域公共交通計画の策定の詳細を問う。

**A** 今年度より計画策定の調査に着手し、国のガイドラインに基づき来年度中の策定を目指しています。将来にわたり公共交通を持続することは不可欠であることから、さまざまな交通手段の活用を図り、公共交通の確保に努めます。

**Q** コミュニティバスの双方向運行による利便性向上について町の見解は。

**A** 新型コロナウイルス感染症の影響で利用者は減少しており、調査機



コミュニティバス「もくせい号」  
南ルートおよび倉見大村ルート運行車両

関等の研究でも公共交通利用者がコロナ前の水準へ回復するのは難しいと言われています。双方向運行の再開は難しいと言わざるを得ませんが、利用状況やニーズを踏まえ、より良い内容となるよう地域公共交通会議の中で検討していきます。

**Q** JR相模線の無人駅化、ワンマン運転に伴う、事業者との協議は。

**A** 無人駅の有人化等、鉄道事業者への要望については、県・市町村・経済団体で構成される神奈川県鉄道輸送力増強促進会議において、継続して実施しています。

**Q** 高齢者の外出機会を増やすためにも公共交通は非常に重要である。あらゆる面で相乗効果があると思うが、町の見解は。

**A** 健康増進による医療・介護費用の削減や、地域の活性化等の効果が見込まれると認識しています。引き続き公共交通の充実に取り組みたいと考えます。



出典：厚生労働省パンフレットより



柳下 雅子 議員

子宮頸がん<sup>りかん</sup>に罹患<sup>りかん</sup>しない  
正しい知識と予防策の周知を



**Q** HPVワクチン接種再開に当たり、厚生省は相談・医療体制が十分整備される前に再開されることのないよう通知した。一方、HPVワクチン薬害訴訟全国原告団・弁護団は、再開により副反応に苦しむ被害者が増えることを憂慮し要請書を全市区町村に提出した。町はこの要請をどう受け止めたか見解を問う。

**A** 接種対象者とその保護者の方に正しい知識と情報をつかんでいただき、接種の判断を適切に行うにだけけるようにすることが重要です。要請書の趣旨は理解できませんので、国からの通知も踏まえ町としてできることを実施するとともに、医

師会と調整を図り、ワクチン接種に関する知識と情報を適時適切に分かりやすく提供する取り組みを継続していきます。

**Q** 相談支援・医療体制の強化について確認はなされているのか。

**A** 国からは、県・市町村および医療機関の役割や、研修・検証・情報提供の体制について示されており、連携は図られていると認識しています。

**Q** 子宮頸がんにならないため、まず取り組むべき課題は何か。

**A** 接種を考えているご本人や保護者にしっかりと対応することが重要と考えます。情報の周知と丁寧な説明、不安を払拭する対応に努めるとともに、副反応について伝えることも重要です。

役場窓口や学校においても、不安な気持ちを理解し相手の立場に立った対応をしており、今後もしっかりと寄り添った対応をしていきたいと考えます。



天利 薫 議員

人口減少社会を迎え若い世代に  
移住定住を促進せよ



**Q** 人口減少社会の中、わが町も人口減少に転じていくと予想される。人口減少によってわが町はどのような影響が出るのか。

**A** 人口減少により生活関連のサービスの低下や税収減による行政サービス低下、住民組織の担い手不足などさまざまな影響が考えられます。そうしたことから、若者にとって魅力あるまちでなくなり、さらに人口が減少するという縮小スパイラルに陥るリスクもあり、地域の持続可能性に大きな影響があると考えます。

**Q** わが町を持続可能とするには目標推計による人口を確保する必要がある。移住定住施策の方向性はどのようなものになっているのか。

**A** 目標推計の年少人口や生産年齢人口を確保するため、目指すべき将来の方向性として、雇用機会の確保と産業の創出、若い世代の子育て環境の整備、町の魅力向上と認知度の向上の3つを掲げています。この方向性に基づき、総合戦略を策定し、基本目標や施策を位置付け移住定住策を進めています。

**Q** 移住定住策を講じた効果は、わが町にどのように表れるのか。

**A** 現段階では、目標人口以上の人口を確保できていることから、重点施策などの効果が出ていると考えています。新型コロナウイルス感染症のまん延やデジタル技術の急速な進展などにより、予測が困難な状況は続くものと考えられますが、社会環境変化やそれに伴うニーズ変化を的確に捉えながら、引き続き適切な移住定住策を講じていきます。





吉田 悟朗 議員

### eスポーツへの取り組み 町の現状と今後の方向性は



**Q** eスポーツは新たな成長領域として注目され、近隣自治体でもまちづくりに取り入れられ始めている。今後の町における方向性を問う。

**A** eスポーツは、年齢や性別、障害の有無を問わず多くの人たちが楽しめるものと認識しています。他の自治体事例を見ても、地域イベントと組み合わせたり、教育や福祉分野で取り入れたりするなど、さまざまな活用が可能だと考えます。国の動向や、自治体の事例など情報を集め、今後の関わり方や方向性を見いだしていきたいと考えます。

### 神奈川県水道記念館と連携し 町の魅力発信も

**Q** 水道記念館のあるエリアは、町営プールや庭球場など、町の魅力発信の中心地である。水道記念館とも有機的な連携を図るべきと考えます。

**A** 水道記念館は、県営水道の歴史や、安全でおいしい水が届くまでの※eスポーツⅡ「エレクトロニック・スポーツ」の略で、電子機器などを使った対戦をスポーツ競技として捉える際の名称のこと。



神奈川県水道記念館

過程などを学ぶことができ、せせらぎや日本庭園のある水の広場など、多くの方が訪れる施設です。このエリアには、リニューアルした町営プールや整備中のさむかわ庭球場、(仮称)寒川学校給食センターがあり、幅広い年齢層が集まる魅力あるエリアとして再形成を進めています。寒川神社参道や他の公共施設等との相乗効果により、町民の憩いの場として一体的に形成されていることから、町にとっても重要な施設だと認識し、エリアとしての価値を向上させるための連携について、今後県と協議、検討をしていきたいと考えます。



黒沢 善行 議員

### 国の法改正やプラン策定に対する 町の対応を問う



**Q** 本年5月に可決された「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」について、町の対応は。

**A** 女性の人權保障等の観点から支援を行うため、国や県、市町村に

性被害や困窮等から女性を支援する努力義務が規定されました。内容を精査し、町の実情把握も含め、県等と連携し調査検討を行い、必要な施策を行っていきたく考えます。

**Q** 本年6月1日に施行が開始されたペットの犬や猫へのマイクロチップ装着義務化について、町の対応は。

**A** マイクロチップを装着することが、ブリーダーやペットショップに義務付けられました。ホームページ等

で周知し、狂犬病予防法に基づき自治体への登録が義務付けられている犬については、登録管理システムにマイクロチップ情報も取り込めるよう、システム改修をしました。

**Q** 本年4月に制定された「女性デジタル人材育成プラン」に対する町の対応は。

**A** デジタル技術に精通した人材を育成、活用することは、ジェンダーギャップの解消やまちづくりの推進にも有効と考えます。デジタル人材の活用については、町内の企業とも連携し、調査研究に取り組みます。

### がん患者に対する支援創設を

**Q** がんと闘う方々の苦痛に少しでも寄り添うため、医療用ウィッグ購入助成制度創設の考えは。

**A** 治療中の方々がより前向きに生活していけるよう、医療用ウィッグの助成制度を含め検討をしていきたいと考えます。



マイクロチップ  
出典：環境省ホームページより  
<https://www.env.go.jp/nature/dobutsu/aigo/pickup/chip.html>

※eスポーツⅡ「エレクトロニック・スポーツ」の略で、電子機器などを使った対戦をスポーツ競技として捉える際の名称のこと。



## 町内の団体と意見交換会を実施しました

文教福祉常任委員会では、4月20日（水）、6月27日（月）に町内の団体と意見交換会を実施しました。



町民生委員児童委員協議会



町シルバー人材センター

## ごみの焼却灰処理施設を視察しました

建設経済常任委員会では、6月24日（金）に町のごみ焼却灰の最終処分を委託している千葉産業クリーン株式会社（千葉県銚子市）の施設を視察し、併せて銚子市役所を表敬訪問しました。



## 県藤沢土木事務所に要請訪問

建設経済常任委員会では、町内における道路事業並びに河川事業関係の要請を行うため、7月14日（木）に県藤沢土木事務所にて要請訪問しました。要請内容は次のとおりです。

- ① 県道湘南台大神の整備促進について
- ② 都市計画道路中海岸寒川線（寒川 NTT以東）の整備促進について
- ③ 小出川の河川改修について
- ④ 目久尻川の雨水対策について
- ⑤ さがみグリーンライン整備について



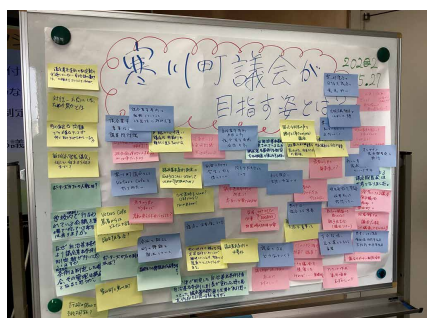
## 田端西地区を視察しました

田端西地区まちづくり対策特別委員会では、6月13日（月）に田端西地区を視察しました。土地区画整理事業の進捗状況について業務代行者である大和ハウス工業株式会社から説明を受け、その後、現地の状況を確認しました。



## 開かれた議会を目指しています

議会改革推進委員会では、5月27日（金）に株式会社自治日報社より講師を招き、「顔の見える議会とは？」について研修会およびワークショップを実施しました。今回実施するアンケートも含め、今後ともさまざまな形で皆さまからのご意見をいただきながら、開かれたより良い議会を目指していきます。



## アンケートにご協力をお願いします

寒川町議会では、より良い議会・身近な議会に向けた参考とするため、アンケートを行います。町民の皆さまの率直な意見・要望をお聞かせください。回答期限は8月31日（水）です。

アンケートは町議会ホームページからも回答できます。

※ [e-kanagawa電子申請システム] 画面に移動します。利用者登録せずに回答可能です。

※ 今回のアンケートは、主に令和4年6月会議を傍聴、もしくはインターネット中継を視聴いただいた上でご回答をお願いする内容となっています。

アンケート



インターネット中継



## 委員会視察報告

視察日程	委員会名	視察先	視察内容
5月16日 ～18日	建設経済常任委員会	鹿児島県日置市	生ごみモニター回収処理事業について
		福岡県北九州市	Park-PFIの取り組みについて

### 建設経済常任委員会

#### 研究・開発の必要性に気付かされた 「生ごみのリサイクル事業」

鹿児島県日置市



建設経済常任委員会では、5月16日から2泊3日の行程で行政視察を実施しました。初日は、鹿児島県日置市が地元企業である株式会社丸山喜之助商店協力のもと行っている「生ごみのリサイクル事業」です。この事業の大きな特徴は、「生ごみが24時間回収可能」「集めた生ごみをリサイクル化して堆肥に」「リサイクルしてできた堆肥を収益化」という三点。特に、このリサイクル化するプロセスにおいて、学術機関の協力を得るわけではなく、独自に研究・開発を行って、事業化に結び付けたということには大変な驚きを覚えました。寒川町としても、エリアを限定してトライアルしてみる価値は十分にあるものと考えられますが、何よりも、その前段で、独自で研究・開発していく姿勢が求められることを、身をもって知らされた視察でありました。

## 令和3年度政務活動費収支報告

政務活動費は、地方自治法第100条第14項から第16項および寒川町議会政務活動費の交付に関する条例に基づき寒川町議会議員の町政に関する調査研究に資するため、必要な経費の一部として議会の会派または議員に対し一人当たり年額24万円を交付しています。

町議会ホームページでは、報告書および政務活動記録簿を公開しています。また、提出された収支報告書や領収書等は、議会事務局で閲覧できます。

政務活動費  
公開HP



(単位：円)

会派名	人数	交付額	科 目						合計	収入支出の 差引額(返還額)
			研究研修費	調査費	資料作成費	資料購入費	事務費	その他の経費		
さむかわ自民党	5	1,200,000	10,000	0	2,400	119,092	516,827	1,650	649,969	550,031
大志会	3	720,000	6,000	0	440	0	96,886	0	103,326	616,674
日本共産党	2	480,000	64,000	0	5,625	78,360	149,291	440	297,716	182,284
公明党	3	720,000	6,000	0	850	61,122	277,138	0	345,110	374,890
立憲さむかわ	2	480,000	6,000	0	580	0	78,541	0	85,121	394,879
橋本修一	1	240,000	62,000	0	635	38,268	34,220	0	135,123	104,877
柳下雅子	1	240,000	2,000	0	780	96,543	43,084	0	142,407	97,593
柳田 遊	1	240,000	122,000	0	0	49,280	34,220	0	205,500	34,500
合 計	18	4,320,000	278,000	0	11,310	442,665	1,230,207	2,090	1,964,272	2,355,728



## 議会を傍聴される皆さまへ



新型コロナウイルス感染症予防の観点から、当の間は人数を制限した上で傍聴を実施しています。ご理解とご協力をお願いいたします。

なお、会議の様子は、インターネット中継でもご視聴いただけますのでご利用ください。

ご不明な点については、議会事務局へお問い合わせください。

●議会事務局 総務担当 TEL 0467-74-1111 (内) 341・342



インターネット生中継・録画映像はこちらから



傍聴について

## 9月会議日程

日	月	火	水	木	金	土
8/21	22	23	24	25 本会議 (議案上程等)	26	27
28	29 本会議 (議案質疑等)	30 総務常任 委員会	31 文教福祉 常任委員会	9/1 建設経済 常任委員会	2	3
4	5 東海道新幹線新駅 対策特別委員会 田端西地区まちづくり 対策特別委員会	6	7 本会議 (一般質問)	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
					決算特別委員会	
18	19	20	21 決算特別 委員会	22	23	24
25	26 本会議 (委員長報告等)	27	28	29	30	10/1

午前9時開会(会議の日程等は変更になる場合があります)  
 ※9月5日(月)田端西地区まちづくり対策特別委員会は午後1時15分開会  
 ※9月26日(月)本会議は午前10時開会

## さむかわ議会だよりに広告を載せませんか

さむかわ議会だよりでは有料広告を掲載しています。寒川町議会定例会における議会活動の内容等を掲載している公的な情報誌です。年4回(2月、5月、8月、11月)発行しており、町内全ての世帯に配布しています。(各号21,200部)

### ● 広告見本 ●

広告募集の概要	
掲載場所	裏表紙
広告の規格	縦115mm×横85mm
掲載料	1号あたりの掲載料 40,000円
	<b>年間(4号)一括申込による 掲載料144,000円 (1号あたり36,000円)</b>
申込期間	掲載を希望する号が発行される月の3カ月前の1日～3カ月前の20日まで

※広告の原稿は、広告主の負担で作成してください。  
 ※広告の内容に関する責任は、広告主になります。

さむかわ議会だよりに広告を載せませんか

さむかわ議会だよりでは有料広告を掲載しています。寒川町議会定例会における議会活動の内容等を掲載している公的な情報誌です。年4回(2月、5月、8月、11月)発行しており、町内全ての世帯に配布しています。(各号21,200部)

**広告 115mm×85mm**

**広告 115mm×85mm**

さむかわ議会だより 203号 12